

第1回機種評価委員会

令和6年10月30日

法人名 社会福祉法人 清修会

施設の概要 (複合施設の場合は全て記入)	施設種別	介護老人福祉施設
	名称・定員	介護老人福祉施設サンリバー 80名
	設置場所	一宮市木曾川町里小牧字笹原148番地
事業名	令和6年度介護老人福祉施設サンリバー機械浴槽設置事業	
事業の経緯	<p>●機種選定委員会により機種を決定→第1.2回機種選定・入札委員会議事録の通り</p> <p>●契約内容 → 入札委員会により実施 ※別紙入札関係書類の通り)</p> <p>入札日時→令和6年8月21日(水)10:00より</p> <p>落札業者→(株)ニシワキ</p> <p>契約日時→令和6年8月26日(月)</p> <p>設置日時→令和6年9月25日(水)</p> <p>特殊機械浴槽(アマノ社製ルーミイ)1台、リクライニング式シャワー入浴装置(エアウォーター社製美浴)1台を4階特別浴室に整備</p>	
評価方法	職員への導入後評価アンケート(JKA自己評価スコアリングガイドより抜粋)	
評価の結果	<p>●評価委員会により実施(5段階)</p> <p>機器の使用に直接関わる職員(5名)及び受益者(5名)にアンケート及び聞き取りを実施</p> <p>●評価結果</p> <p>総合評価 → 4</p> <p>受益者(ニーズ) → 4</p> <p>・機器の安全性が向上しており安心して入浴できる。・身体への負担が少ない印象である。</p> <p>事業内容(実施計画・体制) → 4</p> <p>・全体のスケジュール、導入のタイミング、実施マニュアルなど特に問題は感じなかった。</p> <p>達成目標(事業の実施結果) → 4</p> <p>・利用者1人にかかる時間が短縮された。・入浴介助に少しゆとりが持てた。</p> <p>自己評価の体制 → 4</p> <p>・責任者及び担当者を中心に広く評価が取りまとめられた。・今後は業務改善委員会がさらなる活用を目指していく。</p> <p>●評価のまとめ</p> <p>事業計画では機器を使用して入浴する予定者が50名を想定していたが、リクライニング式シャワー入浴装置の時間短縮効果により想定より多く56名の入浴が可能となった。但し、入浴者の数を増やすことができたことに対し、着脱介助の体制は変わらないため着脱業務の負担が生じたことから、今後、体制、方法に改善が必要と考えられる。全体的には安全性が向上したことで受益者の評価も高く、介助する側も安全性が高まりつつ効率もあがったため高い評価を得ることができた。</p>	
契約方法、業者選定等の決定機関及び決定内容	<p>入札委員会 → 入札執行 (メンバー:理事長・施設長・事務長・介護部長)</p> <p>機種選定委員会 → 機種選定 (メンバー:事務長・介護部長・介護課長・介護主任)</p> <p>評価委員会 → 機種選定 (メンバー:事務長・介護部長・介護課長・介護主任)</p> <p>その他(名称) → 決定内容</p>	
その他の参考事項		

(注)契約毎に作成してください。